図書館だより

3月図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	⑤	6	7	8	9	10
11	⑫	13	14	15	16	17
18	⑲	⑳	21	22	23	24
25	㉖	27	28	29	㉚	31

◯印　休館日
月曜日・祝日(20日)
月末館内整理日(30日)

今月の新刊図書案内

一般図書

本の未来はどうなるか　歌田明弘
魔法使いと賢者の石の本当の話　福知　怜
あなたの人生案内　大森一樹
京の社寺を歩く　京都新聞社
絆　市田ひろみ
お父さんの車椅子　前島由希
富士山世界遺産への道　静岡地理教育研究会
列島破産　日本経済新聞社
勝つ日本　石原慎太郎
モダンガール論　斎藤美奈子
カミナリさまはなぜ　吉野裕子
　ヘソをねらうのか
人はなぜ病気になるのか　井村裕夫
佐賀バスジャック事件の警告　町沢静夫
とげぬき地蔵経済学　竹内　宏
ハリウッド巨大メディアの　滝山　晋
　世界戦略
古民具の世界　安岡路洋
吉右衛門のパレット　中村吉右衛門
春風ぞ吹く　宇江佐真理
ライオンハート　恩田　陸
リセット　北村　薫
天の刻(とき)　小池真理子
ゴミの定理　清水義範
恐怖　筒井康隆
仁淀川　宮尾登美子
終極の標的　J．C．ポロック
最後の希望　エド・マクベイン

児童図書

パソコンで何ができるか　外一〇九冊
新魔女図鑑
国境をこえた子どもたち
宇宙人に会いたい！
犬とあそぼう
メールの中のあいつ
夢みるマリー
まちがい先生をやっつけろ
よりみちエレベーター
せかいはいったいだれのもの？
さんにんぐみ
おこりんぼママ　外一〇九冊

市立図書館 おすすめ 今月の一冊

『とっとこハム太郎のだいすき♥ハムスター』

大野瑞絵　文　　小学館

小さくてかわいいハムスターにはひみつがいっぱい。そのひみつが分かると、もっとハムスターと仲良くなれるよ。ハムスターの図鑑や、おうちの作り方、赤ちゃんなどハムスターの全てを紹介。

『そのぼけは治ります。』

米山公啓　著　　法研

母親を脳血管性痴ほうで亡くした医師による、ぼけ治療・予防の最新情報。新しい薬や治療法について、また、ぼけを引き起こす原因、症状、予防法、そして介護について、わかりやすく解説する。

都留市立図書館協議会委員公募

生涯学習を進める上で最も基本的、かつ重要な施設であります、市立図書館の運営を協議する都留市立図書館協議会委員を次により公募します。

・内容
年六回程度、図書館の運営について協議します。
図書館協議会委員は図書館法に基づき、学校教育の関係者、社会教育の関係者、学識経験のある者から選任し、十名で構成します。

・募集人員　2名(市内在住者)
・委員の任期　平成13・14年度
・応募方法
四百字詰め原稿用紙に一枚程度「理想の図書館」と題して作文し、お申し込みください。
応募多数の場合は教育委員会で選考させていただきます。
・締切　3月21日(水)
申込・問合先
都留市立図書館(文化会館内)
☎(43)1324

心の健康シリーズ(95)

親の大きな期待は子供の心をゆがめる

人はだれも、多かれ、少なかれ長所、短所があるものです。
しかし、親はわが子を育てる時、あれも、これも優秀であって欲しいという思いから、ほかの子と比べてしまい、わが子の良い面が見えなくなってしまいがちです。
ですから、ほかの子の優れた点ばかりが目についてくるのです。体育面、芸術面、知能面など、自分の子もその様になるように「つめ込もう」としたり、「強制」したり、子供に精神的圧力をかけてしまいがちです。
子供も親が喜ぶように、期待にそうよう頑張ろうとしますが、いつも、そう出来るものではありません。しかも、そういう自分を見て親ががっかりしたり、不機嫌になるのが、子供にはつらいこととして心に残ります。
そうした子供は、次第に失敗などすると、かくしたり、うそをついたりして、その場を通り過ごそうとします。
また、他の子の欠点や失敗ばかりを見つけて攻撃したり、つげ口して、自分を優位にするようになってしまい、更には、弱い子を仲間はずれにしたり、自分を中心とする仲間だけをつくろうとする傾向も出てきます。
それは、意識的にそういう行為をするのではなく、生活の中で身についた一種の自己防衛本能から来る必然的結果なのです。
ですから、そうした行為は悪いことだから改めるよう注意したり、叱ったりしても、なかなか効きめがありません。子供の周囲の大人達の言動から身にしみて感じ取ったものです。
子供は、普段もてる力を少しずつ未来に向けて努力し、成長しているのです。
子供の成長、性格などを考慮した指導が大切です。大人の期待が大きすぎて、子供を押しつぶしてしまうと、今の時点から自信を失ってしまい、つげ口や人の欠点などあら捜しをするような、ひねくれた性質だけを助長させてしまいます。
親はわが子の悪いところばかり見ないで、良いところを見つけ、励まし、わが子を見守って欲しいものです。

長い間、ご愛読いただき、ありがとうございました。少しでも「子育て」の参考になればと思い、掲載して参りましたが、本号をもって、このシリーズを閉じさせていただきます。
以後、健全育成シリーズなどをご参考の上、ますます、家庭教育の充実をご期待申し上げます。

子供の悩みごとは、早めに
教育相談室で解決しましょう
☎(43)1323